



豊中市上下水道局キャラクター  
アクッピー

とよなか

ミ

ズ

の

ミ

ライ

イ



10年後、その先も安全安心安定したとよなかのミズのミライへ

豊中市上下水道局

アクッピーだよ。豊中市上下水道局では、第2次とよなか水未来構想の6つの将来像“ミズのミライ”をめざして取り組みを進めているよ。

1 いつでも安心して利用できる水を供給します

4 環境にやさしい事業を展開します

2 快適な暮らしとまちづくりを支えます

5 次世代につなげるために経営基盤を強化します

3 災害に強い上下水道を構築します

6 お客さまに満足していただける事業活動を実施します



とよなか  
ミズのミライ

1

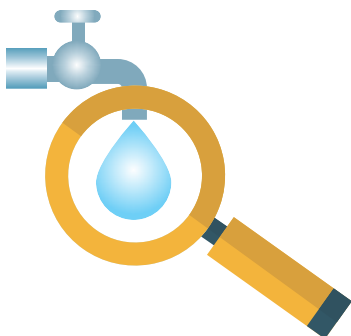
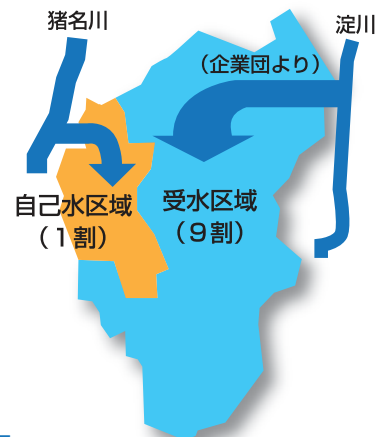
## いつでも安心して利用できる水を供給します



高度な浄水処理と水質管理を行うことで、いつでも安心して水を使えるようにしているよ。

### ●とよなかの水は2つの川から作られている

豊中市の水道は、淀川と猪名川を水源としています。淀川の水は、大阪広域水道企業団から本市が受水し、猪名川の水は、自己水として供給しています。



### ●水の安全は“見張り”が大切

安全な水をお届けするためには、水源の保全や水質の監視が欠かせません。また、給水管や受水槽も、きっちりと管理しないと水質が悪くなります。しっかりと見張って安全な水道水をお届けします。

### ●これからも安心して水を使っていただくために

水源から蛇口までの安心を確保するために、高度な技術による浄水処理と水質管理を行っていきます。また、受水槽の適正管理や、直結式給水\*の普及促進などに努めていきます。

\*直結式給水：水道管内の圧力や増圧ポンプを利用して上層階まで給水する方法



# 快適な暮らしとまちづくりを支えます



さまざまな施設をきちんと点検、整備して  
いつも快適に水が使えるようにしているよ。

## ●老朽化が進む上下水道施設

本市の上下水道施設は、昭和30年代から40年代（1950年代半ばから1970年代半ば）までに整備したものが多く、老朽化が進んでいます。災害で施設の機能がストップしないように、計画的な点検と整備に努めていきます。

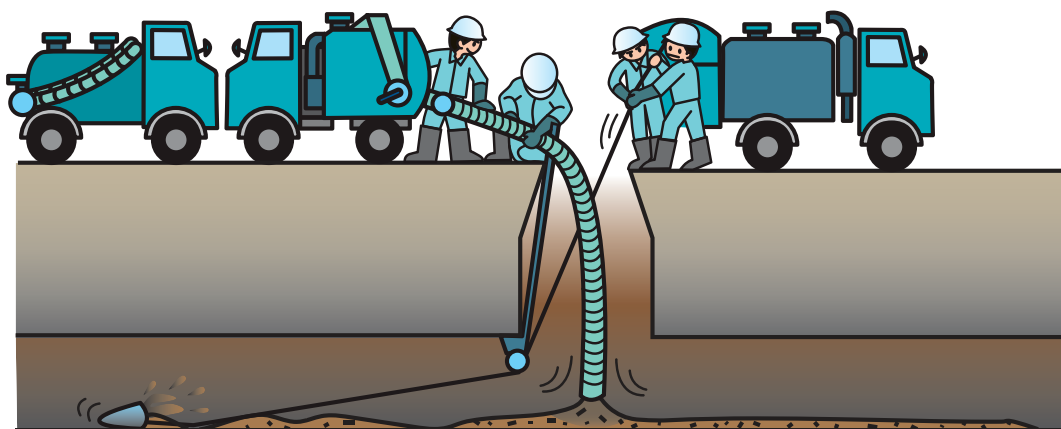
令和9年度までに、  
水道管で 341km  
（全体の41%）  
下水道管で 509km  
（全体の48%）  
が法定耐用年数※を超える



※法定耐用年数：施設や設備などを使用できる法定上の見積もり期間のこと（水道管 40 年、下水道管 50 年）

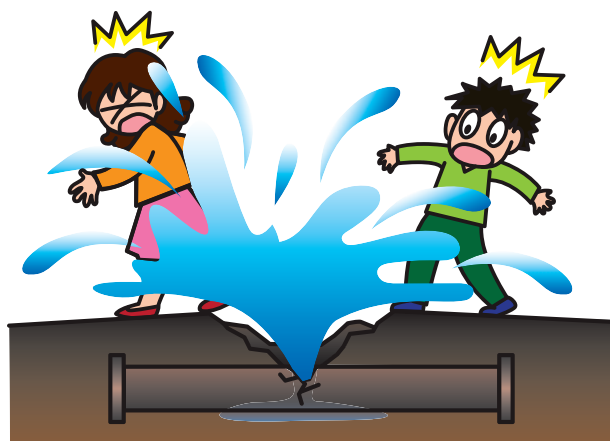
## ●下水の流れを止める“邪魔者”を排除

下水道管に木の根や堆積物があると、下水が流れにくくなったり、閉塞したりします。これからも定期的な点検や清掃によって、本来の機能を確保していきます。



## ●水漏れによる“もったいない”を防ぐ

漏水は、水を無駄にするだけでなく、道路陥没などの二次災害につながる可能性があります。経営や環境の面からも、引き続き効率的な漏水防止対策を進めていきます。



# 災害に強い上下水道を構築します



もしものとき、すばやく対応できるように、  
耐震化や浸水対策、体制の強化を進めているよ。

水道施設の耐震化事業（イメージ）

## ●耐震化を進めています

地震による断水は、生活や社会経済活動に大きな影響をもたらします。火が発生したときに消火活動ができなくなったり、トイレが流せなくなったりしないように、施設の耐震化を進めていきます。



## ●浸水被害の解消に向けて

近年、市内でも大規模な浸水被害が発生しました。局地的大雨や大型台風で浸水被害が発生しないように、バイパス管の整備など、これからも効果的な対策を進めていきます。また、浸水の被害を想定したハザードマップを作成して啓発を行っています。



豊中市浸水ハザードマップ

## ●もしもの時に対応していくために

耐震化や浸水対策など施設の整備のほか、引き続き訓練や研修の実施を通じ体制の強化に取り組めます。大規模な断水が生じた場合は、給水タンク車で応急給水を行いますが、もしもの時に慌てないように、防災に関するハンドブックを作成しています。



上下水道 防災減災 備えトク ハンドブック

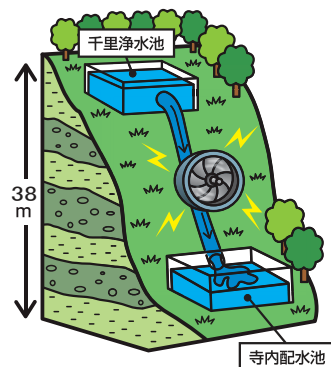
# 環境にやさしい事業を展開します



水循環の一部を有効に利用しながら、  
環境のことを考えて取り組んでいるよ。

## ●新たなエネルギー源と再利用

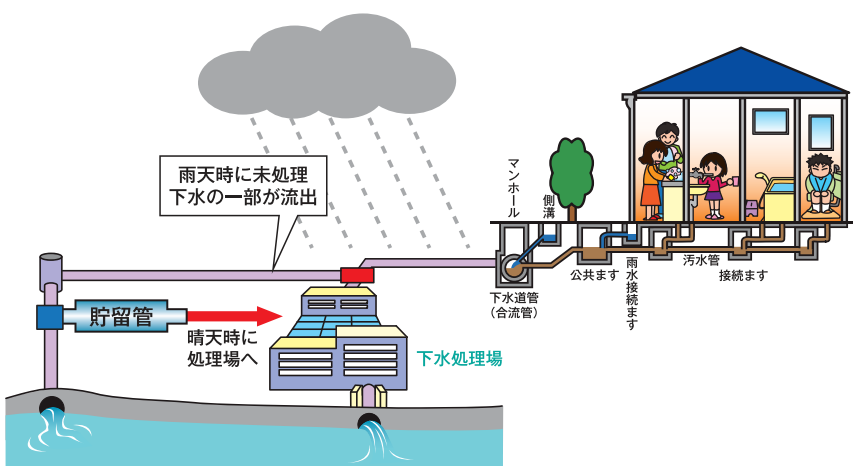
上下水道事業は多くのエネルギーを使用し環境に負荷を与える一方、新たなエネルギー源や再利用可能な資源を有しています。事業活動により、環境に加えられる影響を少しでもやわらげるとともに、新たなエネルギーの創出に取り組むなど、これからも多角的な視点で検討を行っていきます。



## ●川や海を汚さないために

合流式下水道は、汚水と雨水を1本の下水道管で排水する下水道のことです。別々の下水道管で排水する分流式下水道に比べて効率的に整備できますが、大雨が降ると処理していない下水の一部が川や海に流れてしまうことがあります。そのため、未処理の下水を一旦貯めたり、ゴミを削減したりする対策を引き続き進めていきます。

合流式下水道 (イメージ)



## 水をもっと身近に感じていただくために…

### 柴原浄水場

見学内容／水道水ができるまで、水の大切さ  
受付人数／1人から  
場 所／豊中市宮山町3-20-1  
申 込 み／浄水課 TEL 06-6841-0070  
(8:45~17:15、土日祝を除く)

### 猪名川流域下水道原田処理場

見学内容／下水道の役割、汚れた水をきれいな  
水に戻すまで  
受付人数／1人から  
場 所／豊中市原田西町1-1  
申 込 み／猪名川流域下水道事務所  
TEL 06-6841-1100  
(8:45~17:15、土日祝を除く)

### 庄内下水処理場

見学内容／下水道の役割、汚れた水をきれいな  
水に戻すまで  
受付人数／1人から  
場 所／豊中市大島町3-9-1  
申 込 み／下水道施設課 TEL 06-6331-0017  
(8:45~17:15、土日祝を除く)

随時、施設見学を受け付けて  
います。(要予約)

# 次世代につなげるために経営基盤を強化します



将来にわたって健全な上下水道を利用できるように、  
しっかりと経営のことを考えているよ。

## ●公設公営による経営を維持

お客さまのもとまで安全で良質な水を安定して供給し、利用された水を適正に処理していくことが必要です。これからも公設公営による経営を基本姿勢に、広域化や民間資源の活用を図り、効率的な経営を進めていきます。

## ●経営状況について

豊中市の水道料金と下水道使用料は、大阪府内でも安い方で、長い間値上げを行っていません。しかし今後、節水型機器の普及などによる水需要の減少によって収益が減少すると見込んでおり、企業努力による費用の縮減だけでは事業の継続は難しい状況にあります。そのためにも、適正な料金・使用料水準や体系の検討を進めていきます。

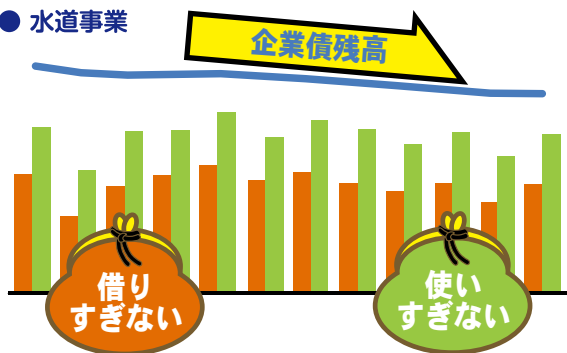
## ●次世代につなげるために

将来にわたって健全な事業を行っていくためには、これまで以上に人材育成や技術継承が大切になっています。しっかりと業務を継続できる体制を築くとともに、情報化の推進と情報セキュリティの確保に努めていきます。

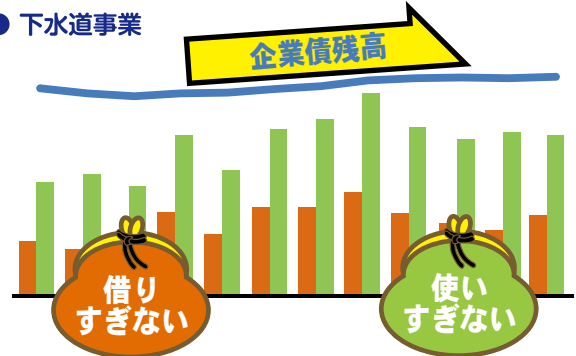
### 建設改良費（投資額）、企業債発行額及び残高の推移

建設改良費（投資額）の平準化を図りながら、企業債残高を適切に管理し、将来負担への影響を考慮しています。

#### ●水道事業



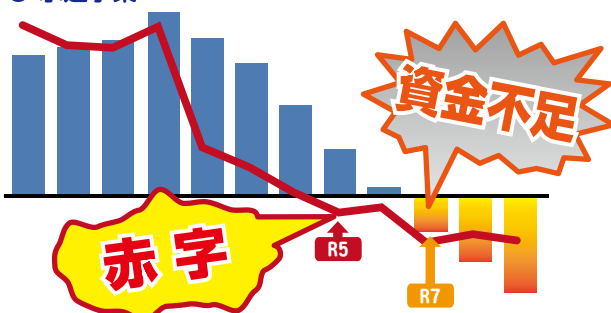
#### ●下水道事業



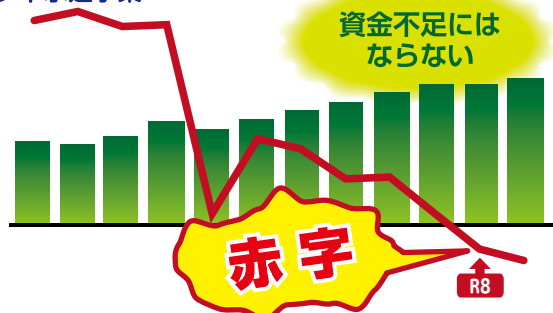
### 豊中市の今後の経営状況

水道事業も下水道事業も、収益が年々減少し、厳しい経営状況が続きます。特に水道事業では計画期間内に、資金が不足すると推計しています。

#### ●水道事業



#### ●下水道事業



# お客さまに満足していただける事業活動を実施します



上下水道に対する理解を深めてもらえるように、  
お客さまの意見を事業に役立てているよ。

## ●上下水道を身近に、理解を深めていただくために

広報誌やホームページなどを用いた情報発信のほか、市の広報窓口、意識調査などを通じてお客さまからご意見をいただいています。また、お客さまと直接対話できる機会として、施設見学、モニター会議、出前教室などを行っています。



上下水道局のホームページ



広報誌「ミズトキ」



施設見学



出前教室



モニター会議

## ●お客さまのニーズにこたえて

時代の変化とともに、お客さまのニーズが多様化しています。お客さま対応の質の向上に努めるとともに、新たな支払方法や、スマートメーターの導入について調査研究を進めていきます。



これからも安心して上下水道を利用していただくために、地震や浸水などの災害対策の充実、環境にやさしい事業活動、経営基盤の強化にしっかりと取り組んでいくよ！

# 第2次とよなか水未来構想 基本理念(要旨)

## “信頼され 親しまれる 上下水道”

豊中市上下水道局では、貴重な地球資源である「水」を、お客様のもとまで安全に送り届け、安心してご利用いただくとともに、利用された水や雨水を適正に処理し、再び自然界の水循環系に戻しながら、「地球環境の保全」、「住民参加による健全な水循環・水環境の創出」、そして「持続的に発展可能な都市産業活動」などに貢献していきたいと考えています。

また、お客さまにとって欠かすことのできない水を将来にわたり守り続けていくためにも、安定した経営に努めていかなければならないと考えています。

わたしたちは、お客さまに信頼され、親しみをもちいただけるような上下水道事業をめざしていきます。

### ● これからの計画の進行 ●

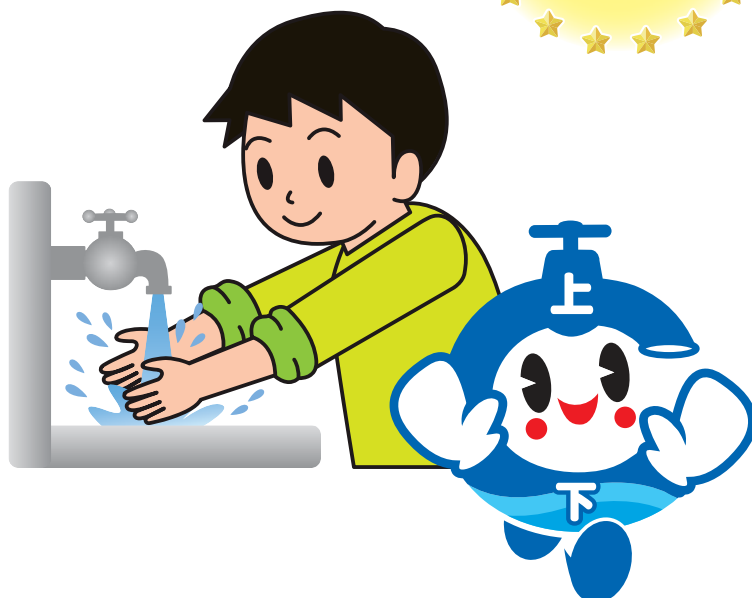
第2次とよなか水未来構想の計画期間は、平成30年度(2018年度)から令和9年度(2027年度)までの10年間です。



“ミズのミライ”をめざすため、実行計画を作成します。実行計画は、社会環境の変化や事業の達成状況を踏まえて毎年度、再編成します。第2次とよなか水未来構想や実行計画はホームページ等で公表していきます。



第2次とよなか水未来構想



### 発行

発行日 令和3年(2021年)2月改訂

発行 豊中市上下水道局 経営部 経営企画課

〒560-0022 豊中市北桜塚 4-11-18 TEL : 06-6858-2921

FAX : 06-6828-4883

ホームページ : <https://www.city.toyonaka.osaka.jp/jogesuido/>

e-mail : keiki@suidou.city.toyonaka.osaka.jp